

仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員の希望者全員が正社員化を。

めげず、均等待遇を。なぐさし差別。

ユニオンは労基法裁判に勝利したぞー！

Twitterページを開設しました！ 未来のツクナツバーも見れます。https://twitter.com/Unionkyusyu ユニオン長崎で検索！

「みらい講座」開講！！ 今年も新たな取り組みも



郵政産業ユニオン
PIWO

全労協・郵政産業労働者
ユニオン長崎中郵支部
機関紙「みらい」
NO. 4393
23年10月24日(火)
Tel・Fax 095-828-1953
文責 支部書記長

おはようございます。季節も秋になり、年末まで残り2か月を切りました。朝夜と昼間の寒暖差が激しいので、風邪を引かないように気をつけましょう。

10月14・15日。今年も2013年から続く「みらい講座」が行われました。ユニオンの「未来」を担う若者が全国の各地から集まり、講演で知識を深め、ワークショップで仲間と協力し、課題解決を行いながら、交流と学習を行いました。

今回2回目の参加となった「みらい講座」の内容を紹介いたします。

講座では、まず中央本部の日巻委員長から「今年のみらい講座は、対話しながら学習の輪を広げていこう。仕事のこと、仲間のことを聞いて、他の組合員に広げて欲しい」との挨拶があり、本部のこの講座にける熱量を感じました。

みらい講座の一日

・初日
昼 委員長挨拶
普段中央本部の委員長を近くで見ることがないので緊張

・第一部講演
「アメリカのビル清掃員が社会保障を求めてたたかった」
組合の重要性を学び、賃金が上がらないことを諦めない！

・第二部「ワークショップ」
みらい講座の特徴がこのワークショップ形式でのグループ作業！チーム分けし、5人のグループを作る。九州から参加した3人はバラバラのチーム。出来るだけ多くの人と交流して欲しいのですが、うまく話せるか不安…。



まず、お絵描きによるアイスブレイク
富士山、猫、などお題が出されたが、まったく描けず苦戦…。
他の人の意外な才能も見ました。

今回もテーマがタイムキーパーによる「時間管理」限られた時間でお互いをリスペクトしながら、ピラ作成の意見を効率良く出し合えるかを鍛える感じでした。
設定された時間では、作業時間が足りない場面も多く、消化不良気味…。ピラ作成なんて半日はかかるのに、50分じゃ無理～

夕 発表
チームごとに作成したピラを発表。ぎりぎりタイトル校正が終わった段階での発表で、大丈夫なのか焦りました。

夜 懇親会
会場近くの晴海トリトンスクエア「よかたい九州」で行われました。東京で食べる九州の料理もなかなか！！刺身、唐揚げ、特に馬刺しがめっちゃ美味い！！
偉い人ともフレンドリーに話せて時間たつのを忘れてました。
二次会？の「銀だこ」もめっちゃ美味かった～

今回もリモートではなく実践的な研修で緊張しましたが、久しぶりに各地本の人と交流でき、モチベーションの向上になりました。また、他局の現状を聞く機会はなかなかないので、貴重な機会でした。ワークショップのピラ作成では限られた時間でタイトル、構成、

何のためにピラを作るのかを学びました。時間内に作成できなく戸惑うこともありましたが、活発な意見が出て盛り上がりました。昨年と違う課題に取り組み、勉強になりました。



・二日目
朝 ・第三部 講演
「24春闘に繋がるストーリー」
そごう西武労働組合のストライキを例に、組合活動を考えました。
日本は30年賃金が上がらないまたは、横ばいで名目賃金も低い！この問題を解決するには、たたかうための組合が必要で、労働者は要求で団結し、要求実現の為に、たたかい行動しなければならないと思いました。

昼 ・まとめ
ここに集まった若いメンバーで「未来」を担う次の世代のユニオンを作ろう！
その為には、支部活動に積極的にかかわり、スキルアップを図らなければならないと感じました。

期間雇用パート労働者の皆さん！ 困りごとは職場の郵政ユニオンへご相談を。
1集-海江田, 2集-向井, 3集-山田, 支部・分会の役員へ。

郵政ユニオン長崎の
ホームページはこちら

